

千田地区 大規模雨水処理施設整備事業計画（福山市）

（様式１）

項 目	内 容 ・ 施 策 等
選定理由	J R 福塩線の横尾駅南西に位置する千田ポンプ場は、普通河川千田川流域の雨水排水を担うポンプ場であり、1990年３月に一部供用開始している。その後の宅地化の進展による流出量の増加や近年頻発する局地的豪雨等により千田排水区では、浸水被害が発生している状況にある。 そのため、ポンプ施設の増設により雨水排水能力を増強し、浸水被害の軽減を図る。
整備目標	① 本計画における対象降雨 ・ハード整備による整備水準の目標：42mm/h（1/7確率降雨） ②目標設定 - i)生命の保護の観点：当該排水区に存在する高齢者・障害者等要配慮者関連施設 26 箇所の床上浸水を防止する。 - ii)都市機能の確保の観点：医療機関等の浸水被害を軽減する。 - iii)個人財産の保護の観点：家屋の浸水被害を軽減する。 - iv)その他：特になし

項 目	内 容 ・ 施 策 等			
内水ハザードマップ策定状況	・ 有（平成 年 月 日策定済み） ・ <u>策定予定</u>（令和８年３月末策定予定）			
主な事業内容	公助	ハード対策	下水道管理者	・ 千田ポンプ場増設 排水能力 328m ³ 分
			下水道管理者以外	・ 該当なし
		ソフト対策	下水道管理者	・ 内水ハザードマップの作成・公表
			下水道管理者以外	・ 該当なし
	自助	ハード対策		・ 止水板の設置

		ソフト 対策		・地区防災計画の作成と訓練の実施
--	--	-----------	--	------------------

備考) 事業内容については主な施策について具体的な実施数量を記述

また、下水道管理者以外が行う施策については、道路管理者など実施主体、制度要綱等を具体的に記述

年度計画（百万円）

名称	内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	計
千田ポンプ場	建築工事	104.5	347.2		451.7
	機械設備工事		269.2	332.4	601.6
	電気設備工事		155.8	192.2	348.0
計		104.5	772.2	524.6	1,401.3

備考) 事業内容に位置づけた施設について年割額（事業費）を記述。

整備済のものは含めない。

項 目	内 容 ・ 施 策 等
整備効果	<事業評価の内容> 浸水被害の軽減便益：13,984百万円が削減される。 B／C：3.6 経済的内部収益率：13.6% ソフト対策、自助の整備効果等： 内水ハザードマップによる情報提供及び建築物内部の浸水を防止する止水板の設置により、浸水被害の軽減を図る。
放流先河川との調整状況	特になし
その他	特になし

位置図

